

## 1 総括についての評価

- ・本年度の学校の自己評価結果は概ね妥当であるが課題も見られた。全市共通目標においては継続して取り組み、すべての項目において達成できるよう努めていただきたい。
- ・全国学力・学習状況調査（6年生）や大阪市小学校学力経年調査（3年生～6年生）の結果において、全国平均や大阪市平均に達していないことは残念であるが、教職員の指導力を向上させ一丸となって児童の学力向上に努めてもらいたい。
- ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（5年生）は、男子において飛躍的に記録が向上し8種目中7種目で全国平均を上回ったことは非常に良いことである。また、女子においても8種目中4種目で全国平均を上回る結果となり、これまでの学校の取り組みが結果として現れたことは素晴らしいことである。今後も児童の体力向上に関する取り組みを継続して行ってほしい。

## 2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全市共通目標</li> <li>・安全・安心な教育環境の実現</li> <li>・豊かな心の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度以上にいじめはいけないという意識の高まりがみられ、目標達成に至ったことはよいことである。今後も引き続き子どもたちへの指導を行ってほしい。</li> <li>・昨年度の不登校児童（6年生2名）について改善が見られなかったことは残念である。中学校へとしっかりと引き継ぎ、改善に向けて取り組んでほしい。また、在校生に不登校児童がでないよう児童の些細な変化に気づく教員を育成してほしい。</li> <li>・全教育活動において、ルールを守って安全に生活する態度や思いやりを持って接する態度について指導を重ねてきたので、安全安心な教育環境や豊かな心の育成が進んできている。引き続き継続した指導を求めるとともに、よりよい大道南の子どもたちを育成してほしい。</li> <li>・感謝の気持ちを伝えよう週間等の取り組みを今後も継続し、児童の豊かな心の育成に努めてほしい。</li> </ul>
【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全市共通目標</li> <li>・誰一人取り残さない学力の向上</li> <li>・健やかな体の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力学習状況調査ならびに大阪市小学校学力経年調査については、全国平均や大阪市平均に対し少し開きがあり、大道南小学校にとって学力向上は重要な課題である。教員の指導力を向上し、家庭の協力も仰ぎながら、少しずつでも大阪市や全国の平均値に近づいていけるよう今後も継続して指導していただきたい。</li> <li>・授業の中で、基礎基本の学力の定着を図ることはもちろんであるが、友達との交流活動も積極的に取り入れ、主体的・対話的で深い学びにつながるよう授業改善に取り組んでももらいたい。</li> <li>・各学年、体験活動を計画的に取り組むことができてよかった。今後も体験学習を通して子どもたちの豊かな学びを継続して行ってほしい。</li> </ul>

・「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する児童の割合については67%と目標に僅かに届かなかったが、全国体力・運動能力、運動習慣等調査において5年生児童の運動能力に高まりがみられ、多くの種目で全国平均や大阪市平均を上回る結果がみられたことは非常に良いことだ。この結果をしっかりと分析し、来年度も同様の結果が出るよう努めてほしい。しかし、運動をしている児童としていない児童の二極化が顕著であるという課題は今年度も改善されていないので課題解決に向けて具体的な改善策を計画し実行してもらいたい。

・今年度も、大道南小学校の特色ある取り組みの一つとして、耐寒ミニマラソンを開催していただいた。寒さの厳しい中であつたが、たくさんの保護者の方が応援に来られてよかった。頑張っている子どもたちの姿は保護者や地域の大人にとってとても励みになる。ぜひ今後も継続して取り組んでほしい。

### 【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

- ・全市共通目標（小・中学校）
- ・教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
- ・人材の確保・育成としなやかな組織づくり
- ・生涯学習の支援
- ・家庭・地域等と連携・協働した教育の推進

・一人一台端末の活用率が向上し、教員の教育DXの推進に対する意識も高まってきているようである。また、児童においても学習で端末を使用することが当たり前になってきていて、時代の流れを感じる。教育DXをさらに推し進めて、児童一人ひとりにあった個別教育を実践したり、教員の長時間労働の軽減や、ワークライフバランスのとれた職場環境づくりを実現してほしい。そして、活力ある教職員集団の形成に努めてほしい。

・読書については、目標値を上回りよいことである。教育現場のICT化が進んでいるが、活字に触れる機会も大切なので、読書活動推進の取り組みは今後もぜひ継続してほしい。

・学校ホームページの更新等で学校の様子がたくさん見れることは良いことである。担任の先生が保護者との連絡を密にとったり、学級だよりなどにより学級の様子を伝えたりしているということもアンケート結果につながったのだと思われる。

### 3 今後の学校園の運営についての意見

・児童数が減少してきているが、子どもは地域の宝である。大切な子どもたちの教育について、できる限り地域としても協力していきたい。

・3つの最重要目標を基本に、今後も大道南小の子どもたちの安全・安心な教育の推進、未来を切り拓く学力・体力の向上、学びを支える教育環境の充実に向けて、これまで以上に学校での取り組みをさらに充実・発展させていってほしい。